

# Farmめぐる

～ 緑肥を活用した有機栽培 ～

令和4年6月29日

第一回長野県有機農業推進プラットフォーム勉強会

# ★自己紹介★



- 吉田典生（1977年生45歳）
- 愛知県出身
- 10年間国税職員として勤務の後、2012年新規就農
- 営農状況 長野県佐久市（旧望月町） 10ha  
有機野菜（2014年有機JAS認証取得）
- 2018年4月 Farmめぐる株式会社設立（法人成り）

# ★事業概要

会社名	Farmめぐる株式会社
代表者名	吉田 典生
所在地	長野県佐久市協和2609-2
HP	<a href="https://www.facebook.com/farm.meguru">https://www.facebook.com/farm.meguru</a> (FBページ)
事業内容	サニーレタス、リーフレタス、ミニ白菜、大根等 (いずれも有機JAS) の契約出荷
従業員数	8名 (社員3名、パート4名、アルバイト1名)
栽培面積	10ha
経営理念	「土をつくる、人が育つ、笑顔がめぐる」



# 緑肥活用の考え方

●有機物補給

●生物多様性

★根耕

★センチユウ対策



# 緑肥の使い方

散播 (●) → 浅耕 → 生育 (出穂させない) (○)  
→ モア → ロータリー 2回 (△)

	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
エン麦	●	○	△				●	○	△				
ソルゴー				●	○ △								
ライ麦	○	△						●	○	○	○	○	○

# 具体的事例

## ●窒素発現について

日付	EC	ph(H2O)	ph(KCl)	CEC	Ca	Mg	K	Ca/Mg	Mg/K	Ca/K	飽和度	P	NH4	NO3	備考
160701	157	5.85	5.60	23.40	15.25	3.90	1.75	3.91	2.23	8.71	89.32	7	0.0	4.8	ほうれん草栽培後
160805	200	5.80	5.60	21.60	11.94	3.86	1.36	3.09	2.84	8.78	79.44	7	1.4	4.2	ソルゴーすきこみ後
160902	286	5.95	5.60	24.60	16.58	4.53	1.93	3.66	2.35	8.59	93.66	8	0.0	13.3	N5キロ施肥後太陽熱処理後
161104	106	6.00	5.60	25.32	12.87	4.72	1.39	2.73	3.4	9.26	74.96	8	0.0	2.4	秋ほうれん草栽培後

# 具体的事例

## ●ソルゴー坪刈りによる有機物量測定 (2020年7月27日)

- ・ 7月2日播種
- ・ 7月27日すき込み
- ・ 草丈80cm
- ・  $2.2\text{kg}/\text{m}^2 \rightarrow 2.2\text{t}/\text{反}$





# メリット・デメリット

## ●メリット

堆肥散布に比べ、省力的  
品種使い分けによる、機能性

## ●デメリット

「緑肥＝作物」と考えるべきで、圃場回転率は低下する。→面積的余裕が必要